

鳥取市庁舎耐震改修及び一部増築案に関する 調査業務

第4回調整会議資料

日時：2012.10.22(月)15:00-
場所：鳥取市役所

議題：

- I. 検討案について その1
 - A 居ながら工事
 - B 整備手順
 - ① 質疑応答1
- II. 検討案について その2
 - C 駐車台数の確認
 - ② 質疑応答2
- III. 概算にあたり
 - D 工事費概算算出の基準
 - ③ 質疑応答3
- IV. 報告書について
 - E 報告書の構成と記載内容について
目次<案>
 - ④ 質疑応答4
- V. 次回予定等

現況写真

■ 内装工事の改修範囲

□ 天井の改修範囲

1階～6階の執務室＋廊下のほぼ全てが改修対象範囲

□ 壁の改修範囲

1階の約1/3、2～6階のほとんどの廊下と執務室の壁が改修対象範囲



3階企画調整課

天井の改修が必要



3階廊下

天井と壁の改修が必要

現況写真

□ 天井の改修方法

- ①照明器具、空調吹出等の天井器具の取外し
- ⇒②天井材の取外し(解体)
- ⇒③新規天井材の取付け
- ⇒④天井器具の再取付け

□①②は大量の埃が発生

□作業台による工事

⇒工事期間中は場所を空ける必要がある。

⇒■工事範囲を考慮すると別の場所への仮移転が必須



4階危機管理課

天井の改修が必要

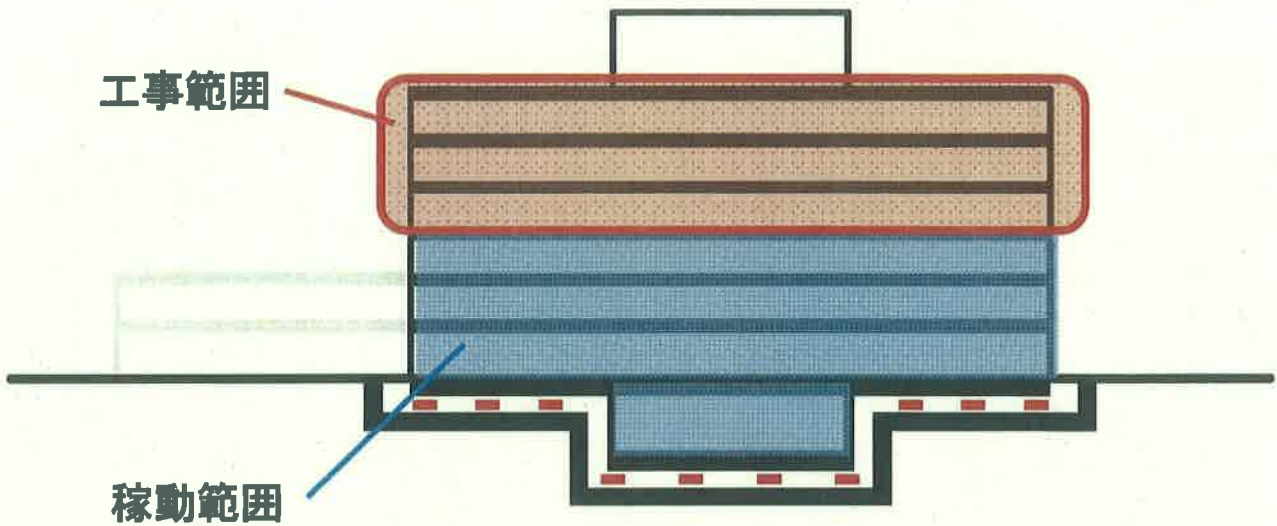


4階人権推進課

廊下側天井と壁の改修が必要

■内装の改修工事を考慮した工事方法

居ながら工事の例 PHASE 1

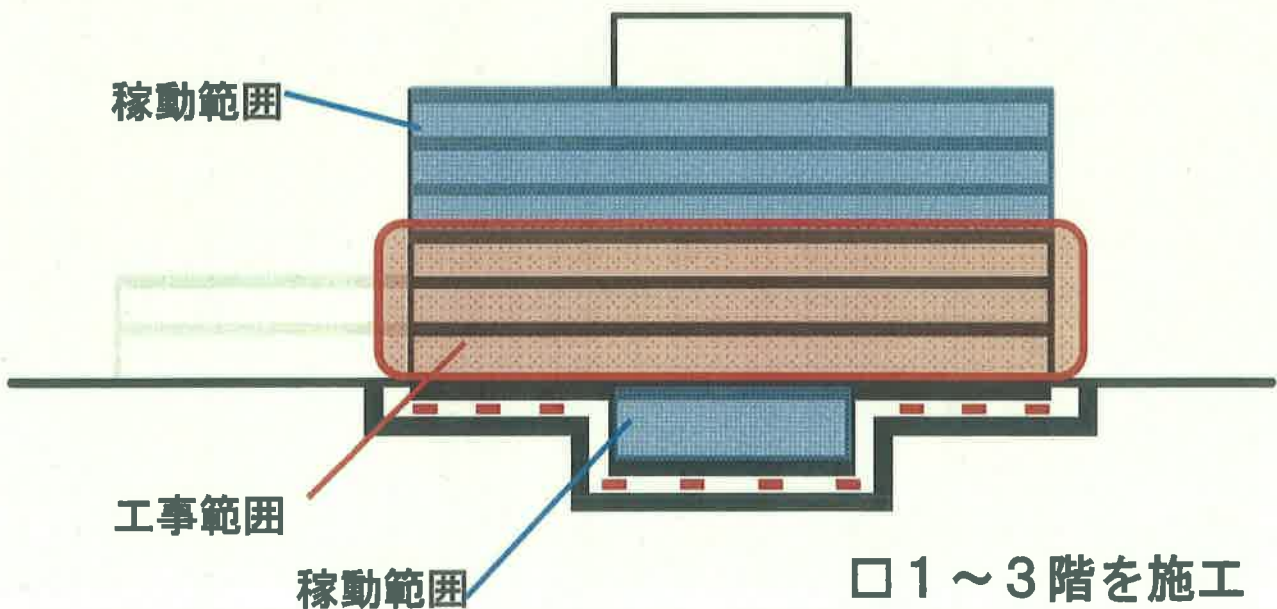


□ 4 ~ 6 階を施工

* 工事範囲の部署は新第 2 庁舎に仮移転

■内装の改修工事を考慮した工事方法

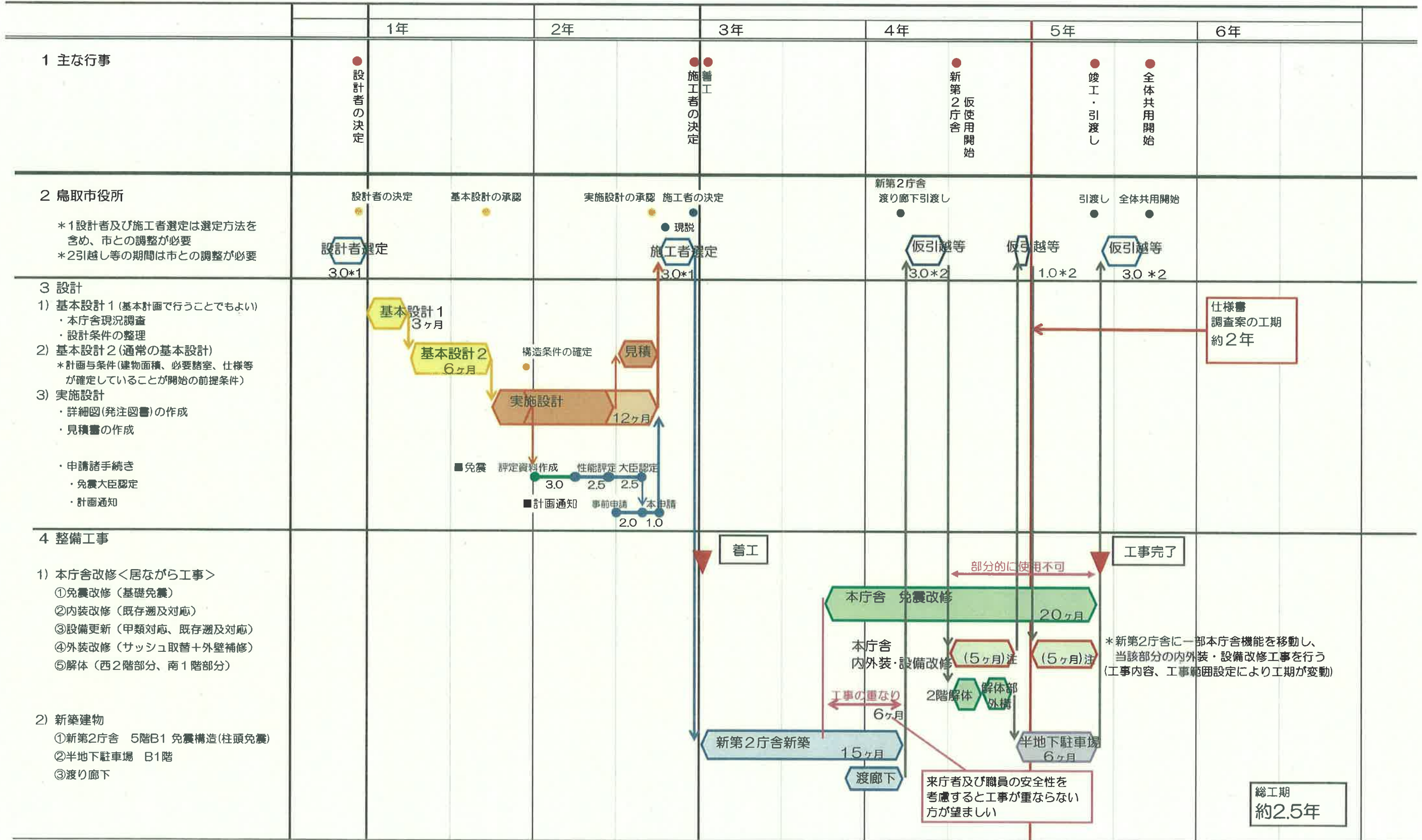
居ながら工事の例 PHASE 2



□ 1 ~ 3 階を施工

* 工事範囲の部署は新第 2 庁舎に仮移転

B 整備手順の検討



注 工事期間は、今後の計画条件の変動により、変わる可能性がありますので、あくまで目安として下さい。

■ 設計者選定までに終えておく必要がある作業

- 基本計画の策定
 - ・本調査業務で今後の課題として記載する設計と条件の確定

■ 今後調整が必要な事項

- ①埋蔵文化財調査との整合
- ②下水管等、敷地内インフラ設備工事との整合
- ③庁内情報システム、防災システム、什器・備品等、別途工事との整合

□ 配置図 駐車場配置の見直し



- ①本庁西 車廻し, タクシープールの取りやめ
- ②本庁東 車廻しの取りやめ(市民館敷地利用を想定とする)
19台⇒43台(24台の増)

□ 半地下駐車場 平面図



地上	43台
地下	74台
計	117台

半地下駐車場
前回提示案と同じ74台のまま

駐車台数合計 93台⇒117台(24台の増)
(仕様書150台からは33台の不足)

- * 117台で問題ないか今後の検証が必要
- * 車廻し、タクシープールの設置についても検討が必要
検討により、台数減の可能性あり

□ 概算算出の基準資料

- ①新営予算単価(一般庁舎、国家公務員宿舎)
国土交通省
- ②施設特別整備(特別修繕)単価
国土交通省
- ③刊行物 (建設物価、積算資料等)
- ④実勢単価(他事例実績より算出)

□ 概算費に盛込む費用

1 仕様書に記載の費用

- ①建設工事費
- ②設計・監理費

*調査案の工事概算は税抜き価格と思われるが
税込み(5%) 価格でよいか

2 その他費用(事務局より提供)

- A 埋蔵文化財調査
- B 土壌汚染対策費
- C 大規模修繕費
- D 下水道管移設本設工事費
- E 市民会館利用への対応

IV 報告書について

E 報告書の構成および記載内容について

鳥取市庁舎耐震改修及び一部増築案に関する調査業務

凡例 ○:提示済 ◎:今回提示 ●:今後提示

目次

I 鳥取市庁舎耐震改修及び一部増築案の調査

1. 調査案の概要

- 1-1 調査案の概要 ○仕様書に記載の内容+調整会議にて追加になった事項
(地下駐車場の階高、渡り廊下の仕様等)を記載
- 1-2 調査対象敷地範囲 ○敷地図(都市計画道路、市民会館含まず)
- 1-3 整備建物の耐震性能 ○I類A類 甲類

2. 現本庁舎の現状

○調査案に係る事項についてを記載

- 2-1 建築関連
- 2-2 電気設備
- 2-3 空調設備
- 2-4 給排水衛生設備
- 2-5 法的適合(既存不適格等)
- 2-6 老朽化(大規模修繕) ★事務局にて提供の一覧表の項目を掲載

3. 調査案の検証(課題の整理) ○調整会議にて提示した内容を記載

3-1 本庁舎の改修

- 1) 免震工法(柱頭免震) ○地下設備諸室が活かさない
- 2) 既存遡及 ◎広範囲の内装改修が必要 当該工事中は使えない
- 3) 南側増築部分の解体 ○要解体
- 4) 設備耐震性能甲類を満足するにあたり ○満足できない部分あり

3-2 新第2庁舎および半地下駐車場

- 1) 駐車台数 ◎駐車台数 117台(33台不足)
- 2) 半地下駐車場の階高設定 ○有効高さが確保できない

4. 調査案の検証結果

○整理表を作成
(工期の想定、概算工事費の積算不可)

凡例 ○:提示済 ◎:今回提示 ●:今後提示

II 計画案(代替案)の検討と今後の課題

1. 代替案の検討

- 1-1 本庁舎の改修 ○調整会議にて提示した内容を記載
- 1) 本庁舎の免震工法(基礎免震) ○基礎免震に変更し、地下設備諸室を活かす
- 2) 執務室の内装工事 ◎新第2庁舎に仮移転を行い工事
- 1-2 新第2庁舎及び半地下駐車場 ○調整会議にて提示した内容を記載
- 1) 駐車台数(与条件の変更) ◎台数変更 117台とする
- 2) 半地下駐車場の階高設定の見直し ○見直し案を提示

1-3 代替案の整理

- 1) 整理表 ○1-1~1-2の項目整理表

2. 代替案の概算工事費

2-1 代替案の工事費及び設計・監理費

- 1) 工事費 ●各工事 大項目毎の金額を記載
現段階で工事費に見込めない工事項目を記載
- 2) 設計・監理費 ●告示15号に準拠して算出

2-2 その他費用(庁舎整備期間中に必要な費用)

★事務局からの提供資料を記載

- 1) 埋蔵文化財調査費
- 2) 土壌汚染対策費(ヒ素処分費)
- 3) 大規模改修費
- 4) 下水道管移設本設費

3. 代替案の整備工程

◎設計工程+工事工程 ●工事期間中の駐車台数の遷移も記載

4. 今後の課題

○調整会議にて提示した事項および●今後提示した事項を記載

4-1 基本計画時に検討すべき事項

- 1) 建物性能にかかる事項 ○●設定が必要な建物性能について項目を記載
- 2) 今回工事にあわせて整備検討を要する事項 ●項目を記載 Ex 空調システムの変更検討
- 3) 周辺への影響事項 ●周辺道路、構内道路、市民会館への動線 等々